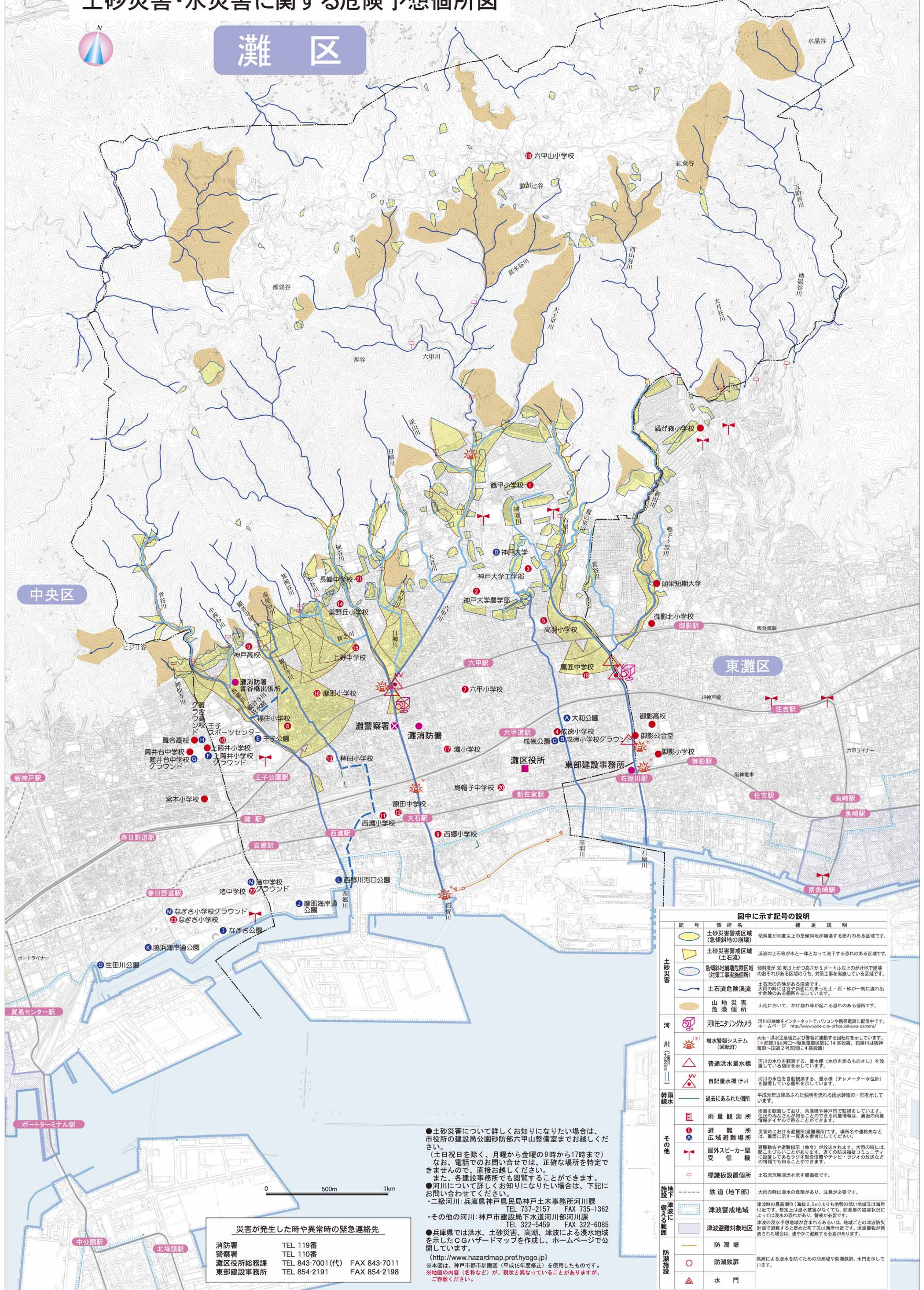


# 土砂災害・水災害に関する危険予想個所図



## 灘区



図中に示す記号の説明		
記号	個所名	補足説明
	土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)	傾斜度が30度以上の急傾斜地が崩壊する恐れのある区域です。
	土砂災害警戒区域 (土石流)	深流の土石流が水と一体となって流下する恐れのある区域です。
	急傾斜地崩壊危険区域 (対策工事実施箇所)	傾斜度が30度以上かつ高さが5メートル以上のけがれで崩壊のおそれがある区域のうち、対策工事を実施している区域です。
	土石流危険深流	土石流の危険がある深流です。大雨の時には谷や斜面にたまった土・砂が一気に流れ出す危険のある箇所を示しています。
	山地災害危険箇所	山地において、けがれ崩れ等が起こる恐れのある箇所です。
	河川モニタリングカメラ	河川の映像をインターネットでパソコンや携帯電話に配信しています。ホームページ <a href="http://www.kobe-city-office.jp/kawa-camera/">http://www.kobe-city-office.jp/kawa-camera/</a>
	増水警報システム (回転灯)	大雨・洪水注意警報および警報に連動する回転灯を示しています。(※御影川は河口～高倉地区間に14基設置、石屋川は阪神電車～国道2号区間に4基設置)
	普通洪水量水標	河川の水位を観測する。量水標 (水位を測るものさし) を設置している箇所を示しています。
	自記量水標 (テレビ)	河川の水位を自動観測する。量水標 (テレメーター水位計) を設置している箇所を示しています。
	過去にふれた箇所	平成元年以降ふれた箇所を流れる雨水幹線の一部を示しています。
	雨量観測所	雨量を観測しており、兵庫県や神戸市で観測をしています。住民のみなさんが知ることでできる雨量情報は、裏面の雨量情報ダイヤルで得ることができます。
	避難所	災害時における避難所(避難場所)です。場所名や連絡先などは、裏面に示す一覧表を参考にしてください。
	広域避難場所	避難指示(緊急)が発令された時、大雨の時には、避難所が浸水する恐れがあります。近隣の防災福祉コミュニティに設置してあるラジオ型受信機やテレビ・ラジオの放送などの情報も得ることができます。
	屋外スピーカー型受信機	
	標識板設置箇所	土石流危険深流を示す標識板です。
	鉄道(地下部)	大雨の時は浸水の危険があり、注意が必要です。
	津波警戒地域	津波時の最高水位(海抜2.5m)よりも地盤の低い地域又は海岸付近です。想定上は浸水被害がなくとも、防波堤の被害状況によっては浸水の恐れがあります。警戒が必要です。
	津波避難対象地区	津波の浸水予想地域が含まれるあるいは、地域ごとの津波防災計画で避難するに定めた町丁又は海岸付近です。津波警報が発せられた場合は、速やかに避難する必要があります。
	防潮堤	
	防潮扉	高潮による浸水を防ぐための防潮堤や防潮扉、水門を示しています。
	水門	

●土砂災害について詳しくお知りになりたい場合は、市役所の建設局公園砂防部六甲山整備室までお越しください。  
 (土日祝を除く、月曜から金曜の9時から17時まで)  
 なお、電話でのお問い合わせでは、正確な場所を特定できませんので、直接お越しください。  
 また、各建設事務所でも閲覧することができます。  
 ●河川について詳しくお知りになりたい場合は、下記にお問い合わせください。  
 ・二級河川: 兵庫県神戸県民局神戸土木事務所河川課  
 TEL 737-2157 FAX 735-1362  
 ・その他の河川: 神戸市建設局下水道河川部河川課  
 TEL 322-5459 FAX 322-6085  
 ●兵庫県では洪水、土砂災害、高潮、津波による浸水地域を示したCGハザードマップを作成し、ホームページで公開しています。  
 (<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp>)  
 ※本図は、神戸市都市計画図(平成15年度修正)を使用したものです。  
 ※地図の内容(名称など)が、現状と異なっていることがあります。ご確認ください。

災害が発生した時や異常時の緊急連絡先

消防署	TEL 119番
警察署	TEL 110番
灘区役所総務課	TEL 843-7001(代) FAX 843-7011
東部建設事務所	TEL 854-2191 FAX 854-2198